



kirari
✧ きらり ✧
✧ いわた人 ✧

絵本作家・イラストレーター
よこただいすけさん



▲右から新風社えほん大賞金賞受賞作品『私はネコが嫌いだ。』と2024年8月刊行された新作『ババーチヨル』(つちや書店)

東京都生まれ。武蔵野美術大学視覚伝達デザイン学科卒業後、渡米し、カリフォルニア州の芸術大学アートセンター・カレッジ・オブ・デザインを卒業。帰国後はグラフィックデザイナーを経て現在はイラストレーター・絵本作家として活躍。2020年に磐田市に移住。

/// 絵本作家になつたきっかけ

僕は、美大を出てから一度グラフィックデザイナーになつたのですが、やはり自分で絵を描く仕事がしたい気持ちが強くて、勤めていた会社を辞めて「第13回新風社えほん大賞」に応募しました。運良く金賞を受賞し、作家デビューしたのがきっかけです。

絵本の創作は、全ページを自分の絵で埋めることができるので、黙々と絵を描くことが好きな僕にとって、とても満足感がある仕事です。

/// 絵本の創作で大切にしていること

文章を説明するための絵ではなく、絵が主体となる画集を創るようなイメージで創作しています。自分なりの感覚ですが、絵本の中の言葉も厳選して、声に出して読んだときの響きやリズムを大切にしています。それが読んでもくれる人の印象に残るといいなと思います。

/// 新刊『ババーチヨル』について

これまでは運と感覚だけで絵本を描いてきましたが、初めて自分の中から絞り出して、長い年月を費やして生み出した作品なので、ある意味やっと絵本作家デビューできたような心持ちです。この作品の主人公は、自分

/// 磐田市への思い

の歩む道を阻むババーチヨルを災難だと考えています。それでも歩き続ける主人公は最後にどんな答えにたどり着くのか。誰でも避けて通れない嫌なことに遭遇した経験があると思います。それをババーチヨルに当てはめて、楽しんでもらえたらと思います。

/// 2020年、妻の故郷である磐田市へ移住を決断しました。農業生産者さんが身近に感じられる磐田市では、野菜(特に大好物のトマト)がものすごくおいしいなと感じています。

また、毎朝近くの川沿いを散歩していますが、季節によってカモやサギ、カワウやカメなども見かけて癒されています。とにかく人混みが苦手なので、どこもそんなに混んでないことを幸せに感じています。

/// 今後の抱負

まずは絵本の新作をたくさん生み出したいと思っています。

また、絵本以外の作品を展示する個展やワークショップも続けていき、たくさんの人に作品に触れてもらいたいです。そこから創作することや絵を見る楽しさ、興味を持つきっかけにしたいだけだからとてもうれしいです。